

施策推進部会について

1 設立趣旨

- * 地域における障害者等への支援体制に関する課題を整理し、社会資源を活用する方法や連携についての仕組みづくり等を協議する。

2 部会員構成

- * 別紙のとおり

3 令和3年度の取り組み

(1) 概要

- ① 部会の開催について以下のとおり1回開催し、報告事項として5つの分科会より令和2年度の事業報告および令和3年度の事業計画を説明。
- ② 部会での協議事項として、相談分科会より「相談支援専門員のスキルアップを図るため外部講師による勉強会の実施」について協議し了承された。
- ③ 令和3年度の各分科会の取り組みについては以下の【各分科会】表のとおり。

(2) 開催内容

開催日	協議事項等
R3.10.14(木)	1 報告事項 ・各分科会の事業報告及び事業計画について 2 協議事項 ・相談分科会勉強会について

【各分科会】：開催期間（令和3年4月～令和4年3月）

	開催回数	協議事項等	主な分科会員構成
こども分科会	4回 (別途、事務局会議5回)	1. 令和2年度実施報告、令和3年度活動計画 2. 親の会の現状、課題の把握（親の会ヒアリング） 3. 地域の支援団体との意見交換や情報共有 4. 障害者基幹相談センター通信 R4.2月号にりんごマップ掲載	・障害児サービス事業所 ・教育関係機関 ・障害児支援団体等

<p>おとな分科会</p>	<p>2回、勉強会1回 (別途、事務局会議2回実施)</p>	<p>1. 就労継続支援A型事業所勉強会の実施 ・実施日：R3.5.14、出席者32名、22事業所 ・内容：一般就労に向けた移行支援 就労継続支援事業所監より実践報告など 2. 重度障害者の日常生活の場や社会参加をあらたなテーマにして協議</p>	<p>・障害福祉サービス事業所 ・就労関係機関</p>
<p>当事者分科会</p>	<p>3回、ヒアリング1回 (別途、事務局会議5回)</p>	<p>1. バリアフリーカフェ(当事者との意見交換)にて、「コロナ禍で大変だったこと」「生きるための私の工夫」「人とのつながり」をテーマに意見交換 2. 社会福祉協議会とヒアリング ・小中学校での当事者によるゲストティーチャー実施状況の聞き取り</p>	<p>・身体障害者 ・知的障害者 ・精神障害者</p>
<p>重心分科会</p>	<p>8回 (別途、事務局会議5回、重心連携会議2回出席)</p>	<p>1. 前年実施した避難訓練について、地域の方も含めて意見交換し、情報共有と課題認識。 2. 医療的ケア重症心身障害者における災害時支援について協議 ・災害チェック表等を事前に作成し、相談支援専門員を通して保護者に聞き取りを実施。 ・作成した災害チェック表等は相談分科会で報告し、活用してもらうよう依頼。 3. 重症心身障害児者地域生活支援事業連携会議へ出席</p>	<p>・重心向けサービス事業所 ・医療機関 ・特別支援学校</p>
<p>相談分科会</p>	<p>6回 (別途、事務局会議6回)</p>	<p>1. 相談支援専門員のスキルアップ等を目指し、外部講師による以下のテーマの講演。 ・テーマ「療育とは」(講師：聖ヨゼフ園、理学療法士) ・テーマ「発達に課題のある児童の療育紹介」(講師：聖ヨゼフ園、言語聴覚士) ・テーマ「障害者の権利擁護について」(講師：いけだ社会福祉士事務所) 2. 事例検討会の実施 3. 重層的支援体制整備事業、地域生活支援拠点事業の説明 4. 社会資源の共有(GH、ヘルパー事業所の</p>	<p>・相談支援事業所</p>

		空き情報について情報共有を実施) 5. 相談支援専門員サポートブックの内容を見直し修正版の発行	
--	--	--	--

4 令和4年度協議事項及びスケジュール（案）

- ① 部会については、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、Web会議（Zoom会議）にて年1回ほど実施予定。
- ② 部会の協議事項としては、各部会からの施策提案について検討を行う予定。
- ③ 各分科会については、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、一定規模（20人以上）が参集する場合、基本はWeb会議で実施予定。
- ④ 各分科会の今年度の取り組みについては、以下【各分科会】のとおり。

（1）協議事項

- ① 各分科会の事業報告及び事業計画について
- ② 各分科会からの施策提案についての検討

（2）スケジュール

* 9月頃にWeb会議にて開催し、協議を行う予定。

【各分科会】

	スケジュール	協議事項等
こども分科会	予定：年5回	1. 障害児に対する支援体制の課題・対応策について協議予定 ① 学童期の障害児を含めた不登校や引きこもりの実態把握等を行い、課題を整理し、補完できる資源や仕組みを協議。 ② りんごマップの掲載団体どうしの連携強化、新たな活動団体の把握など。
おとな分科会	予定：年5回、勉強会1回	1. 障害者に対する支援体制の課題・対応策について協議予定 ① 重度障害者に焦点をあて、日常生活の場や社会参加について協議を行い、課題集約を図る。 ② 就労継続支援A型事業所勉強会の開催 A型事業所の有志を中心に勉強会を開催予定。

		2. メンバーについて、就労系以外のGH、生活介護等、協議内容に応じて拡充、変更を図る。
当事者分科会	予定：5回	1. 障害当事者による障害理解・啓発活動実施に向けて検討および実施 ①バリアフリーカフェの開催 ②ゲストティーチャー（小中学校での当事者による啓発授業）の登録推進 ③市民公開型のバリアフリーカフェの開催 ④障害理解や啓発の推進についての具体的方法
重心分科会	予定：年6回	1. 重症心身障害児者に対する支援体制の課題・対応策について協議予定。 ①災害時支援の取り組み ・R3年度に作成した災害チェックシート等の周知を行う。災害時に対する未準備のケースについて対応を促していく。 ②社会資源の整理 ・地域の社会資源について、相談支援専門員と意見交換し課題抽出を行う。 ③重症心身障害児者連携会議への参加および課題分析 ・連携会議に分科会の取り組みを報告。分科会として取り組むべき課題を分析し、検討を行う。
相談分科会	予定：6回	1. 相談支援専門員のスキルアップを目指し、以下を実施予定。 ①研修会・意見交換会 ・内容については、相談支援専門員の関心の高いテーマや社会資源の共有などを取り上げ、検討予定。 ②実践研究会 ・エリア別の実践研究会を実施予定。 ③社会資源の共有 ・GHやヘルパー事業所の空き情報について、配信方法の検討を行う。